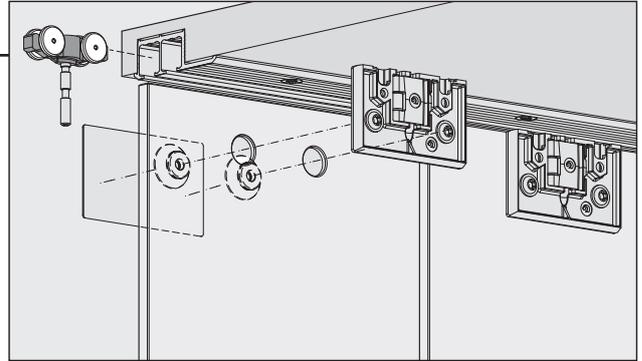


このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

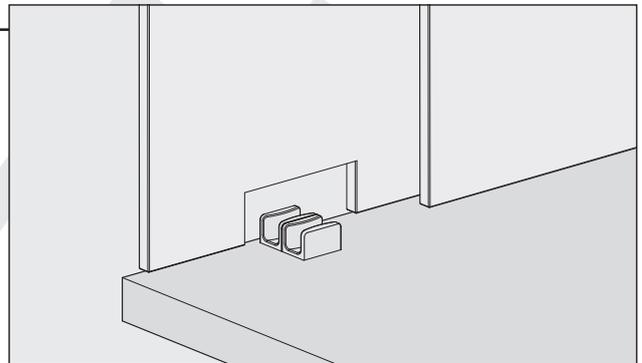
本製品について

- インセット仕様の家具用ガラス引戸金物です。
- 上レールは、面付用、埋込用2つのタイプが選べます。
- 地板部分は、レールを使用せず、ガイドを取り付けるだけで施工が簡単です。
- オプションのソフトクロー징ダンパーを使用すると扉が静かにゆっくりと閉まります。



取り付けできる扉

1枚当たりの質量	16 kg 以下
厚さ	6 mm
幅	1000 mm 以下
高さ	1400 mm 以下



正しく安全に取り付けていただくために

図記号の意味



警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

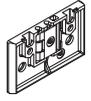
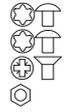
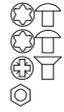
- ❶ 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。取付けに不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❷ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉などが脱落してけがをするおそれがあります。
- ❸ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❹ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

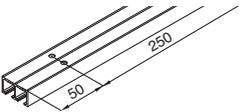
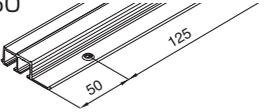
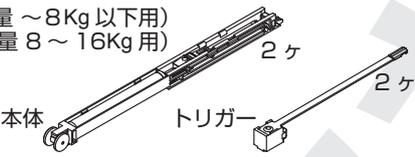
- ❶ 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくとともに、使用者へ家具を安全に使用するための注意喚起もしてください。
- ❷ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❸ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❹ ガラスは、強化ガラスを使用してください。また、ガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。但し、ガラスと製品が接触する範囲の飛散防止フィルムを除去することをお勧めします。フィルムのずれが原因でガラス扉が下がり、開閉動作に支障が出るおそれがありますので、ガラス加工業者やフィルム業者にご相談ください。
- ❺ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください)。

部品セット一覧

品番：53-3314-071

① ローラー  4ヶ	② ストッパー  2ヶ	③ 取付プレート  4ヶ	④ カバー  4ヶ	⑤ スペーサー  8ヶ
⑥ ガイド  2ヶ	⑦ 戸当り  1ヶ	⑧ 取付ねじ  M3 × 6：ヘキサロビュラ穴付なべ小ねじ 1本  M4 × 8：ヘキサロビュラ穴付なべ小ねじ 8本  3 × 12：十字穴 (PZ) 付皿タッピンねじ 2本  M3：六角ナット 1ヶ		

必要な部品とオプション部品

⑨⑩ レール (面付用) ⑨ 長さ：2500 mm 品番：53-3247-250 ⑩ 長さ：3500 mm 品番：53-3247-350 	⑪⑫ レール (埋込用) ⑪ 長さ：2500 mm 品番：53-3248-250 ⑫ 長さ：3500 mm 品番：53-3248-350 
⑬ (オプション) ソフトクロー징ダンパー 品番：53-3332-071 (扉質量 ~8Kg 以下用) 品番：53-3332-072 (扉質量 8 ~ 16Kg 用)  本体 2ヶ トリガー 2ヶ	

使う工具と準備していただくもの

・プラスドライバー (PZ用) 2番

・ヘキサロビュラドライバー T10、T20

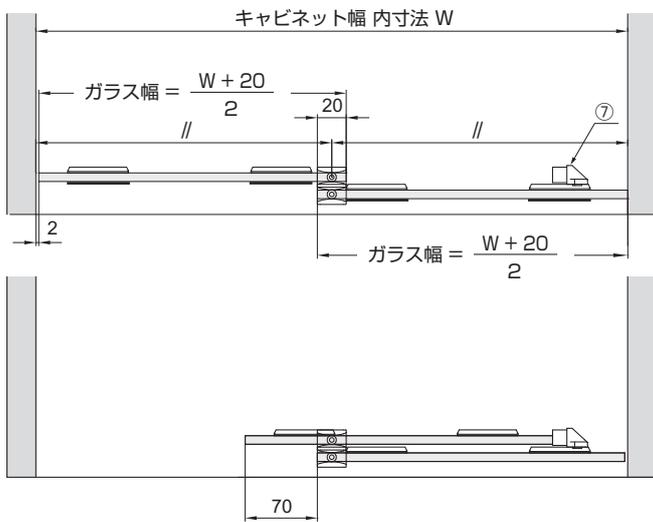
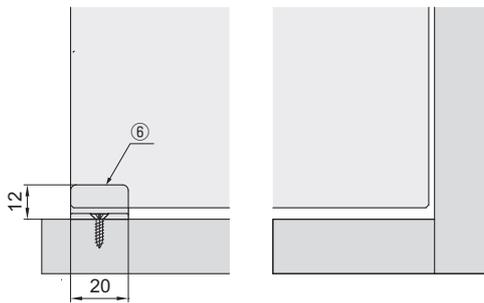
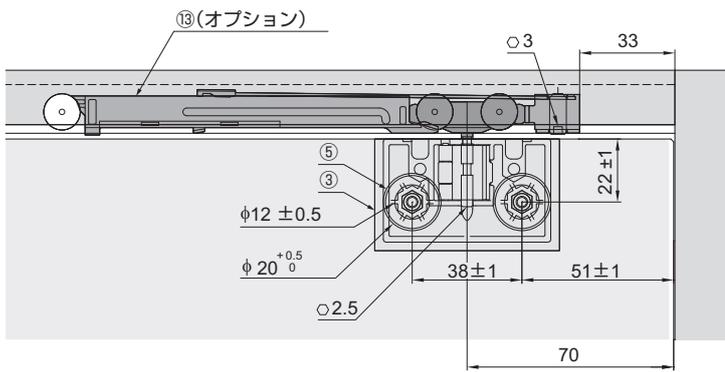
・六角レンチ (呼び 2.5、3)



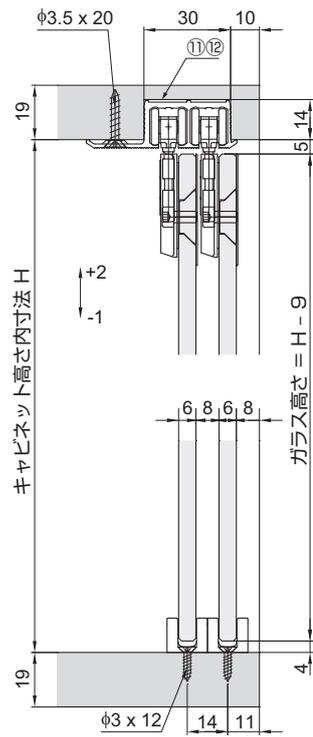
・金属用のこぎり



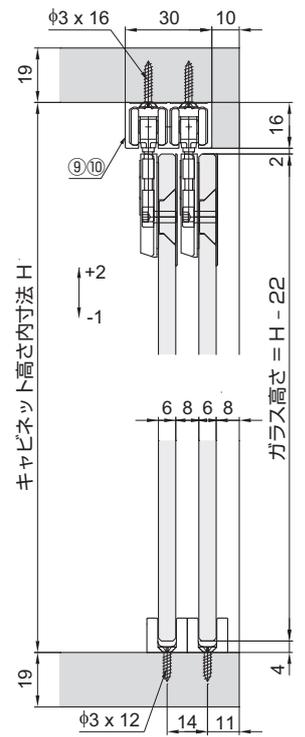
・ 3 × 16 十字穴付皿タッピンねじ 3 × 16 必要分 レール⑨⑩ 固定用
 ・ 3.5 × 20 十字穴付皿タッピンねじ 3.5 × 20 必要分 レール⑪⑫ 固定用



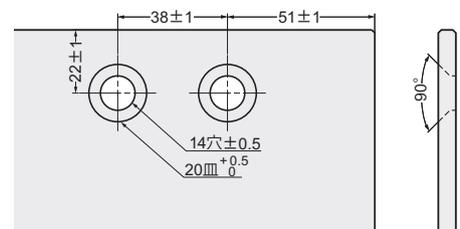
埋込取付



面付



ガラス加工図

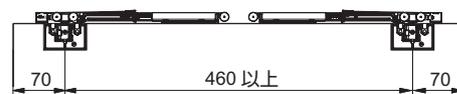


ソフトクロージングダンパーを使用する場合

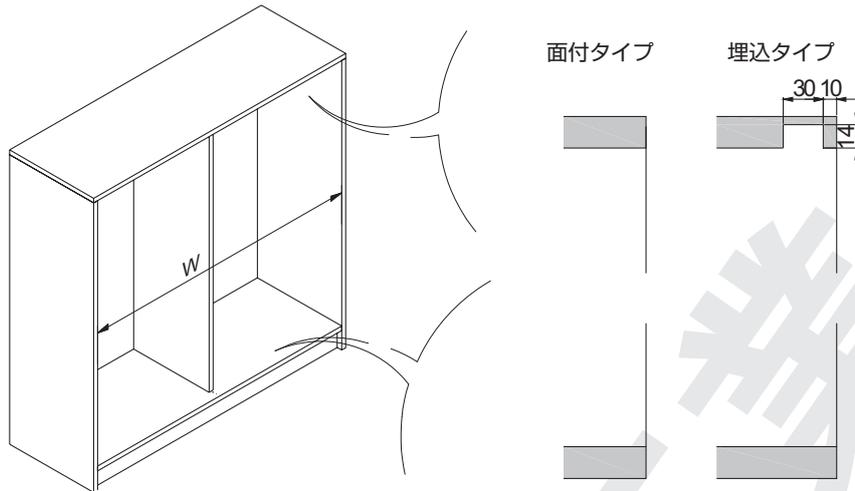
片側だけ利かせる場合



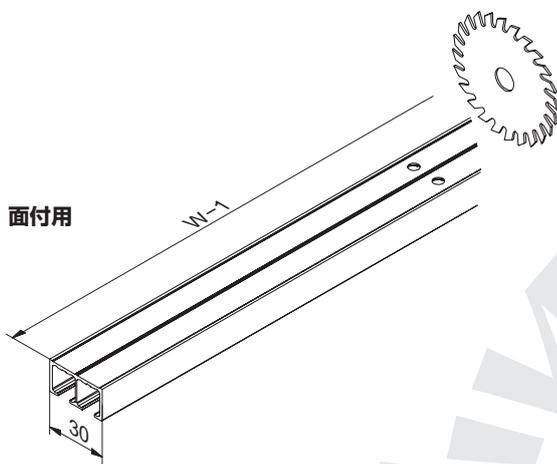
両方向に利かせる場合



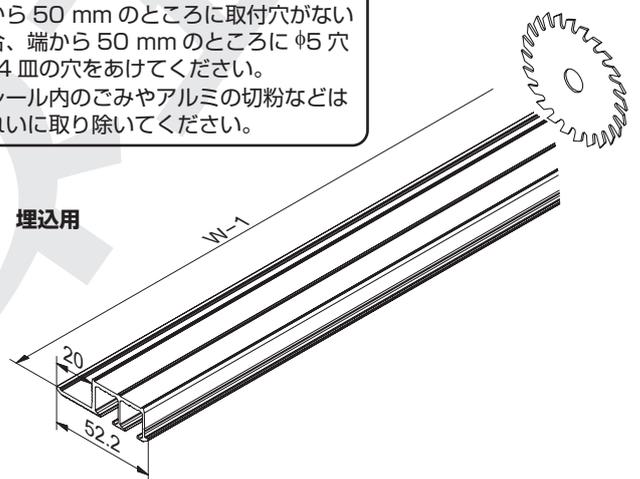
キャビネットの寸法確認と掘込加工



1 レールの切断



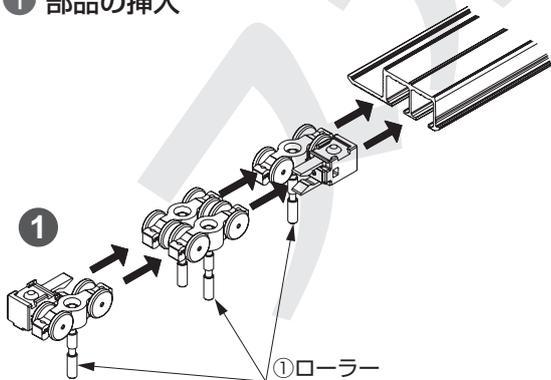
⚠ 注意
 ① 端から 50 mm のところに取付穴がない場合、端から 50 mm のところに $\phi 5$ 穴 $\phi 6.4$ 皿の穴をあけてください。
 上レール内のごみやアルミの切粉などはきれいに取り除いてください。



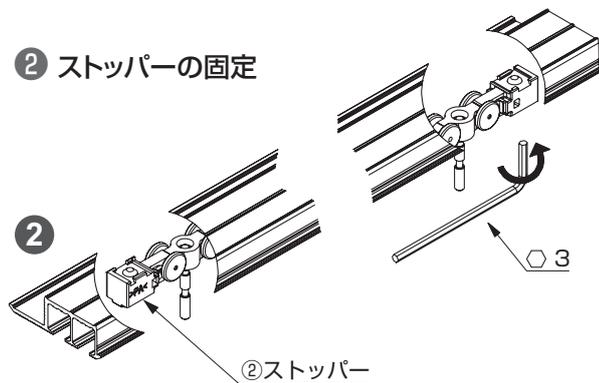
2 【1】レールへの部品挿入

オプションのソフトクロー징ダンパーを併用する場合 2【2】へ進む。

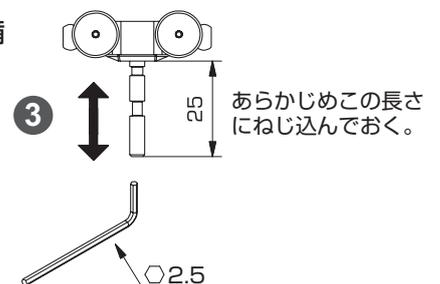
① 部品の挿入



② ストッパーの固定



③ ローラーの準備



⚠ 注意
 上レール内のごみやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください

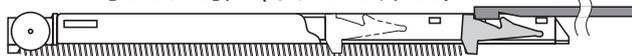
2 [2] (オプション) ソフトクローキングダンパーの組み込み

1 トリガーキャッチャーを待受け状態にする。

① トリガーをトリガーキャッチャーに引っ掛け



② まっすぐ引く (トリガーが外れる)



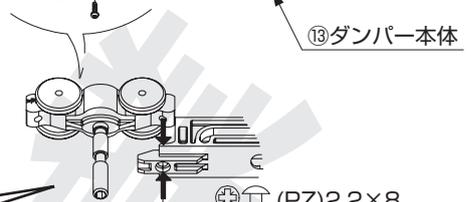
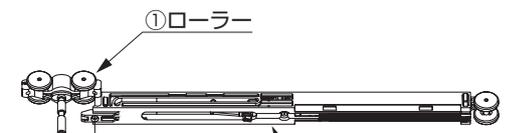
まっすぐに組み立てる。



逆さに置いて、先端の浮きを
1~3 mm にする。
(ねじの締め具合で調整)



2 ローラーを組み込む。

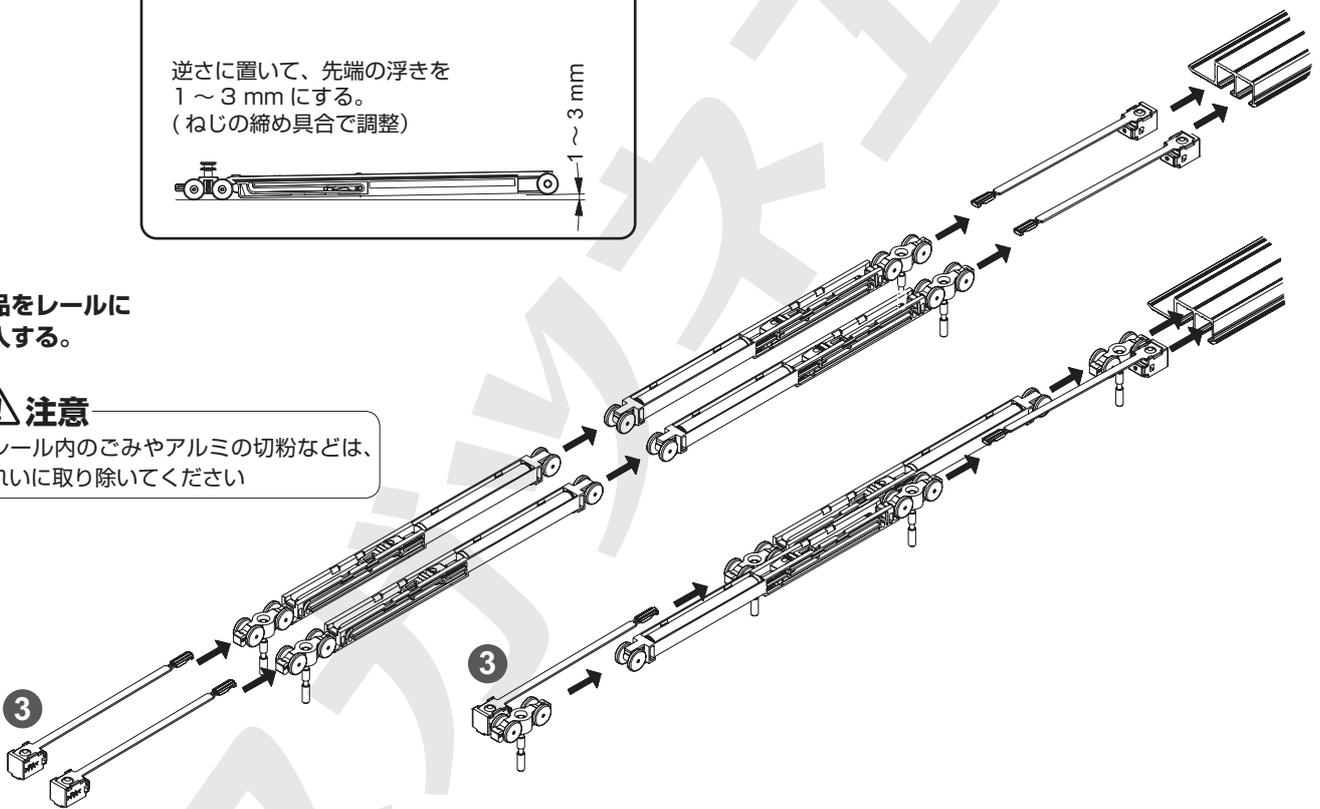


⚠ 1.5N・m

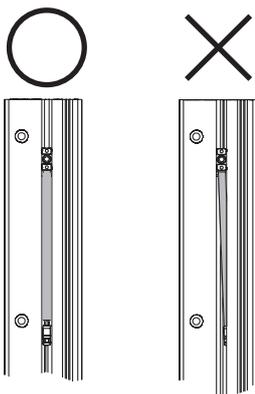
3 部品をレールに挿入する。

⚠ 注意

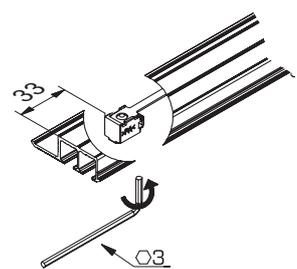
上レール内のごみやアルミの切粉などは、
きれいに取り除いてください



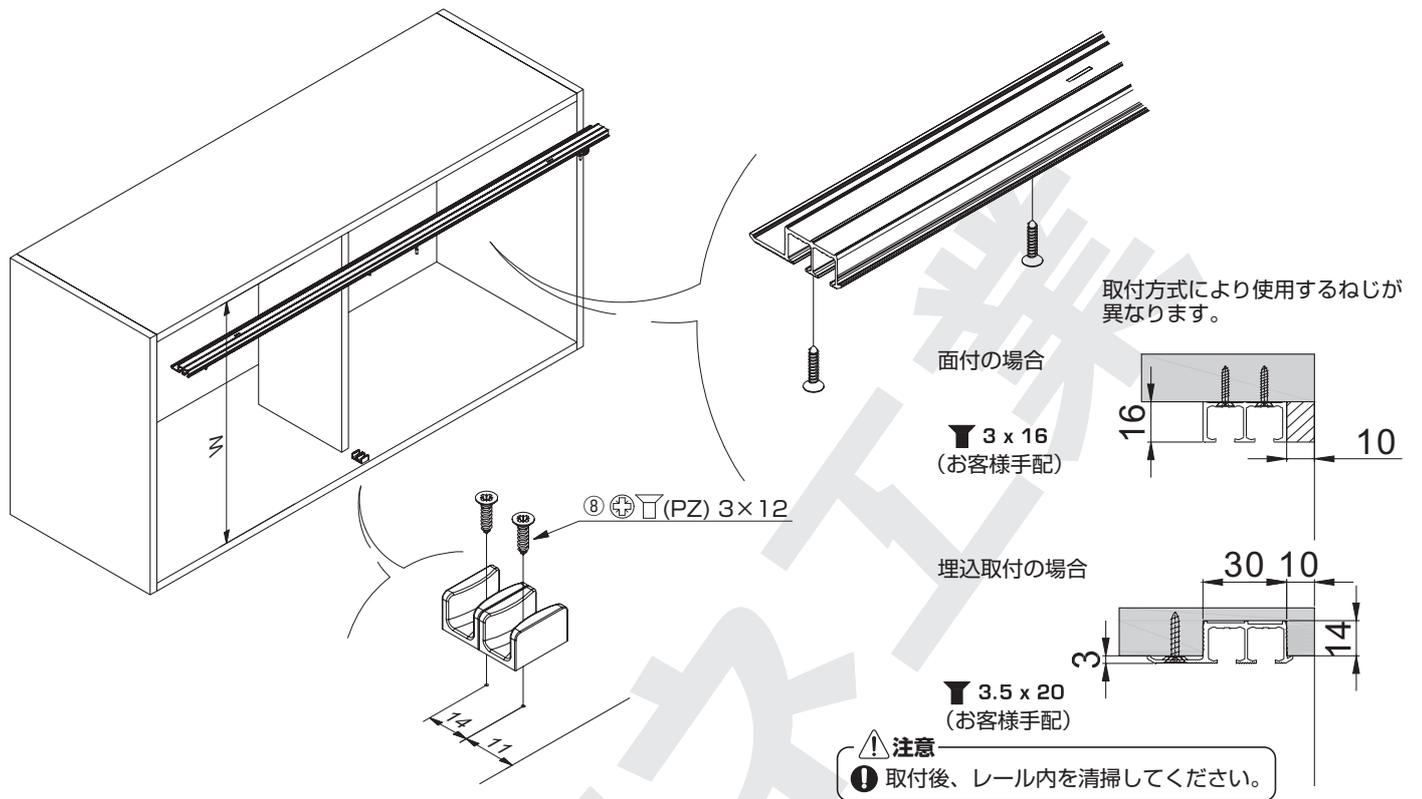
3 トリガーはレールと平行にする。



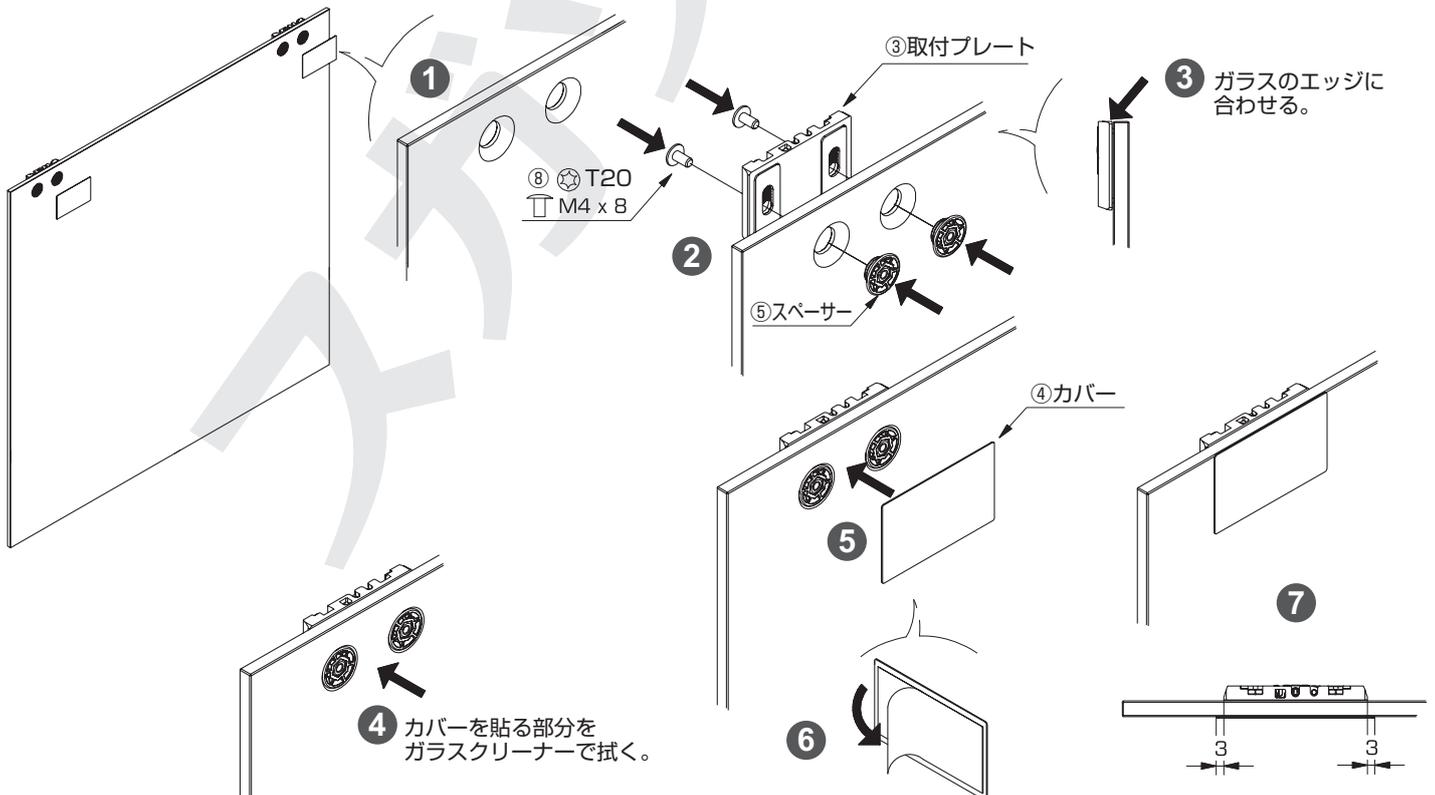
4 トリガーを固定する。



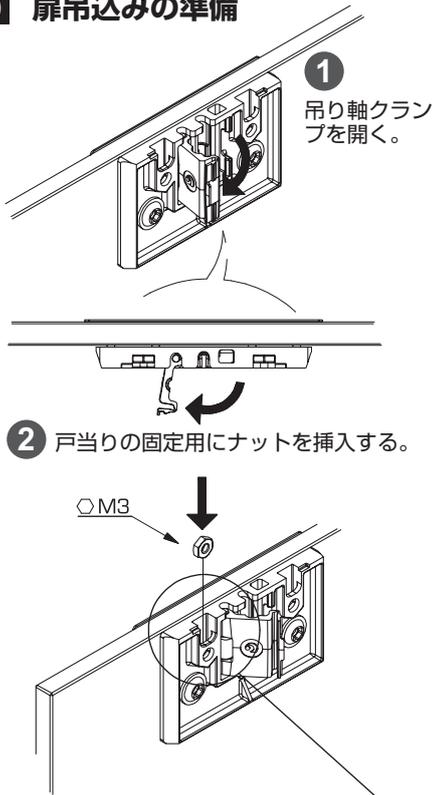
3 キャビネットへの部品取付け



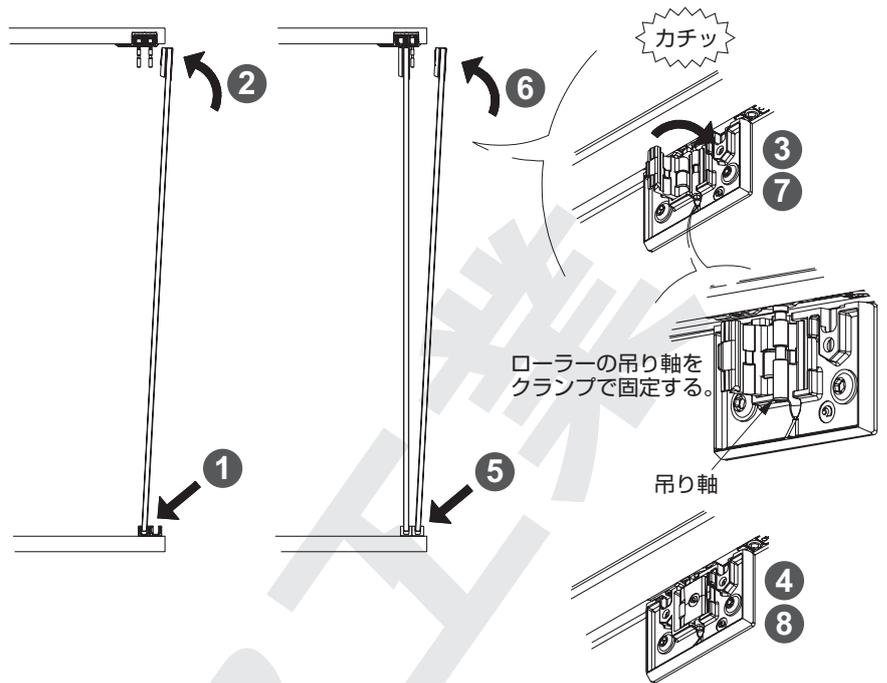
4 扉への部品取り付け



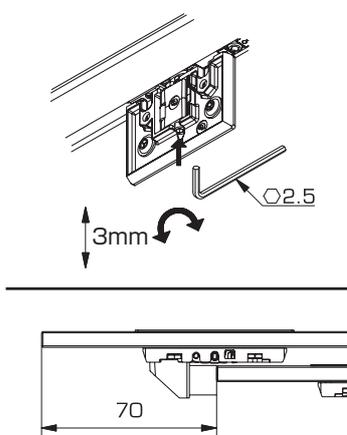
5 扉吊込みの準備



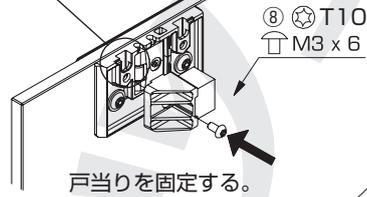
6 扉の吊込み



7 扉の上下調整

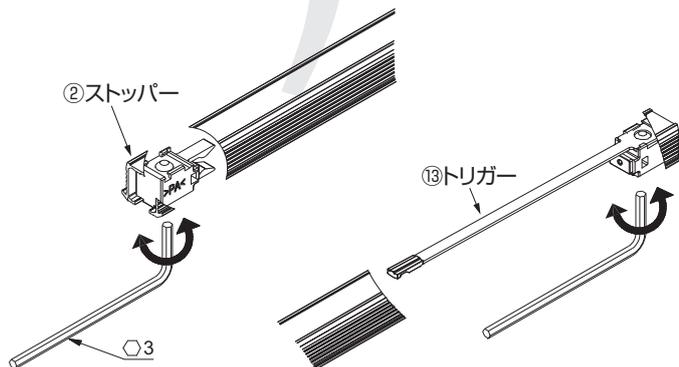


8

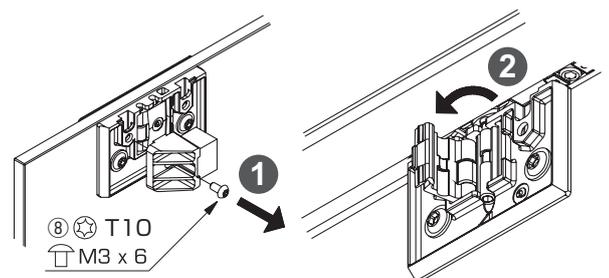


9 扉の閉じ位置調整

ストッパーまたはトリガーの固定位置で調整する。



10 扉の外し方



スガツネ工業

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 **03(3864)1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<https://www.sugatsune.co.jp/> 2020.12 0839-4